

株式会社 トヤマ弘進
 (弘進ゴム株式会社北陸工場)

「常にお客様の立場にたった 製品づくり」をモットーに

昭和のはじめ、北海道のゴム工業を支えた三馬^{ミツウマ}ゴムをルーツに持つ弘進ゴム。昭和10年に宮城県仙台市で創業し、全国展開の足掛かりとして、昭和28年、泉町に北陸工場を設置し、その歴史は68年に及びます。

昭和62年、同所に設立されたトヤマ弘進では、ゴムホースの製造・成型加工や、業務用特殊シューズの生産などを行っています。ですが、得意としているのが自動車用・建設機械用の曲管成型ホースの製造。自動車のエンジン周りには多くのゴムホースが配置されていますが、中でもパワーステアリング用の油圧ホースは、トヤマ弘進が国内トップクラスのシェアを誇っています。エンジンルームの限られたスペースに収まるよう一部手作業で曲げ加工が施された特殊なゴムホースは、メーカーからも高い信頼を得ています。普段あまり目にするのではないゴムや樹脂のホースですが、私たちの暮らしの様々ところで活躍しているとのこと。「目立たないけれど無いと困る、暮らしを支える製品を作っているんです」と話してくれます。

そんなトヤマ弘進の自慢は新卒入社した従業員



の定着率の高さ(離職率の低さ)。聞くと、少し前までお孫さんと一緒に働いていた従業員さんもおられたとのこと。職場の風通しが良いだけでなく、家族にも胸を張って勧められる会社なのだということがよくわかります。

また、各年代(20歳、30歳、40歳、50歳代)の従業員数が概ね25%ずつとなっており、とてもバランスが良いと言います。

『ものづくり』を継続していく上で大切であり、課題とされるのが技術の伝承。トヤマ弘進では、従業員が長く働ける環境をつくり、高い技術力を維持・伝承しながら、暮らしを支える新たな製品を創造し続けます。

■働く人に聞きました



にしじゅんじ さん
 小西 純史 さん
 (平成29年4月入社)

主に製品の見積設計や開発に携わっています。弊社技術で顧客の要望に合った素材を選定し、求められている品質となるように設計を行っています。現場とコミュニケーションを取り、高い品質を維持できるように設計内容の見直しを行っています。今後はゴムやホースに対する知識を深め、顧客の要望に答えることができる製品を作成できるように励んでいきます。

■うちの会社の強み

その1 厳しい品質、やさしい人づくり

その2 手作りによる真心のこもった製品

■事業所データ

事業所名	株式会社 トヤマ弘進
設立	昭和28年
業種	製造業
所在地	泉町1-12
電話	67-1666